



レクチャー&公演

人形浄瑠璃とくしま座公演

「モラエスを偲ぶ」

7月1日は晩年を徳島で過ごしたポルトガルの作家モラエスの命日。
新町川の精霊流しを見ながら亡き妻や遠い故郷に想いを馳せたモラエスの哀愁。
新作の歌謡曲と瀬戸内寂聴さん原作の人形浄瑠璃で、
徳島を愛し、徳島の魅力を母国に伝えたモラエスを偲びましょう。



平成28年度文化遺産を
活かした地域活性化事業



「モラエスごころ〜孤愁(サウダーデ)」

レクチャー

「新作人形浄瑠璃の制作」 勘録

人形浄瑠璃公演

「モラエス恋遍路」

平成 28 年

日時

7月17日(土) 15:30～17:00

会場

徳島県立 阿波十郎兵衛屋敷

徳島市川内町宮島本浦 184
Tel.088-665-2202 Fax.088-665-3683
URL <http://joruri.info/jurobe/>

入場料

一般 410円 高・大 300円 小・中 200円

present

着物でご来館いただいた方に
阿波十郎兵衛屋敷
オリジナルポストカード
を差し上げます。

主催 徳島県地域伝統文化総合活性化委員会
共催 阿波十郎兵衛屋敷+人形浄瑠璃とくしま座

オープニングアクト

モラエスごころ ～孤愁(サウダーデ)

[作詞:東根泰章 作曲:根井正信]

- 歌唱 丁山俊彦
(NPO法人モラエス会理事)
- 演奏 根井正信

徳島の魅力を母国ポルトガルに発信したモラエスを顕彰するためつくられた歌謡曲。新町川で精霊流しを見ながら亡き妻や遠い故郷を思うモラエスの哀愁を表現したものです。

出演

勘 緑 (浄瑠璃人形遣い)

人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、平成24年1月、33年間に在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いに。主宰する「木偶舎」での公演活動のほか、全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。平成20年4月から、人形浄瑠璃とくしま座芸術監督。

座員募集のご案内

人形浄瑠璃とくしま座

初めての方も

経験者も大歓迎です。

人形をつかってみたい、伝統文化に触れてみたい、舞台美術を手伝いたい、など人形浄瑠璃に関心のある方のご参加をお待ちしています。

体験入会もできますので、お気軽に阿波十郎兵衛屋敷までご相談ください。

レクチャー

新作人形浄瑠璃の制作 勘 緑

「モラエス恋遍路」の演出・振付、人形指導を担当した浄瑠璃人形遣いの勘緑さんに、人形浄瑠璃の新作づくりのポイントをお話いただきます。



勘 緑

人形浄瑠璃公演

モラエス恋遍路

7月1日はポルトガルの作家モラエスの命日。徳島の自然や生活を愛し、おヨネとその姪コハルを愛したモラエス。故郷から遠く離れた徳島で過ごした晩年を描いた瀬戸内寂聴さん原作の人形浄瑠璃作品です。演出・振付、人形指導は浄瑠璃人形遣いの勘緑さん。平成19年に徳島で開催した国民文化祭で初演された作品です。

人形浄瑠璃とくしま座



平成19年の国民文化祭で瀬戸内寂聴原作の新作人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」を上演するため公募で結成したモラエス人形座を母体に、平成20年4月に発足。勘緑師匠の下で研鑽を積み、各地で公演活動を行っている。

アクセス

十郎兵衛屋敷へは川内循環バスが便利です！

JR徳島駅から、徳島市営バスで約25分

川内循環バス(徳島駅市営バスターミナル7番乗り場)で「十郎兵衛屋敷前」下車すぐです。
* 徳島駅13時30分発のバスなら、14時からの定期公演
「傾城阿波の鳴門」も合わせてお楽しみいただけます。

●行き

徳島駅	→	十郎兵衛屋敷前
13:30	→	13:52 (左回り)
14:30	→	15:05 (右回り)

●帰り

十郎兵衛屋敷前	→	徳島駅
17:32	→	17:48 (右回り)



徳島県立 阿波十郎兵衛屋敷

徳島市川内町宮島本浦184 Tel.088-665-2202 Fax.088-665-3683

URL <http://joruri.info/jurobe/> E-mail awajurobeyashiki@mf.pikara.ne.jp